

## 【5】あご受けの使用法

- オプション部品の「あご受け」には二つのタイプがありますのでご使用者の状況に応じてお選びください

V字タイプ : 下顎部の重さをしっかり受け止められます

フラットタイプ : 下顎部の下の隙間が狭い方 または  
気管カニューレ等が干渉する方

- ご使用になる時はネックサポートの上に装着します  
両側のネックサポート部にマジックテープを巻きつけて  
装着します
- 取付け位置が奥に行き過ぎて喉頭部を圧迫したり気管カニューレに  
干渉したりすることがないように気をつけてください
- 唾液等で汚れた場合には洗浄するなどして清潔にご使用ください  
素材は軟質ポリエチレンとネオスポンジゴムで構成されておりますので  
洗浄することができます



## お手入れ・メンテナンス

- ネックサポート部のカバーは撥水仕様となっておりますが、唾液等で常に濡れている  
可能性のある場合はタオルハンカチ等を併用してご使用ください
- ヘッドサポートとネックサポートのカバーははずして洗うことができます  
洗濯の際はネットに入れて生地を傷めないように注意して洗濯してください

## 取扱業者・連絡先

製造・発売元 風の郷工房株式会社

〒992-0334  
山形県東置賜郡高畠町大字一本柳 2535-1  
TEL 0238-52-1446

# ネックルⅡプラス

# 取扱説明書

## 製品の特徴

- 「ネックルⅡプラス」は開閉式のネックサポート付きヘッドサポートです
- ご使用者の頭頸部と下顎部を適切にサポートすることで姿勢や呼吸の改善をはかります
- ネックサポート部は移乗の際に邪魔にならないように開閉式になっています
- ネックサポート部の形状はご使用者に合わせて自由に曲げられるようになっています
- ネックサポート部は首幅に合わせて間隔を微調整することができます
- ヘッドサポート部はご使用のフレームに合わせてハイバック仕様とローバック仕様があります
- ネックサポート部の固定方法は使い方に応じて「バックル式」と「ロックピン式」があります



## ご使用上の注意警告事項

- 「ネックルⅡプラス」をご使用になるときは必ずドクターやセラピストの方のご指導の下にご使用者に合わせて調整したうえでご使用ください
- 「ネックルⅡプラス」をご使用になるときは必ずご使用者の頭幅と首幅に適合するサイズのヘッドサポートとネックサポートをお選びください  
頭幅や首幅が適合していないと頭部や頸部を圧迫する危険性があります
- ご使用者が気管切開をしている場合にはネックサポート部がカニューレ等を圧迫しないようにご注意ください
- 「ネックルⅡプラス」をご使用になるときは基本的に後傾位から中間位の姿勢でご使用ください  
前傾位でご使用になると頸部を圧迫する恐れがあります
- ネックサポート部の形状はご使用者に合わせて自由に曲げられるようになっていますが  
形状を整えるときにはくれぐれもご使用者の頸部を圧迫しないようにご注意ください
- **ネックサポート部の形状を整えるときは同じ個所を繰り返し曲げたり伸ばしたりしないでください** **ネックサポート内部の芯材が破損します**
- 「ネックルⅡプラス」を取り付けたフレームに移乗するときは必ずネックサポートの固定機構（バックル式またはロックピン式）を解除しネックサポート部を開いた状態で移乗してください  
**固定機構を解除せずに無理やり力づくで開こうとするとネックサポート部が破損します**
- ご使用者の体調が著しく低下しているときはご使用にならないようにしてください

## 製品の種類と特徴

「ネックルⅡプラス」は取付予定のフレームの種類やご使用者の頭部、頸部の状態に応じて沢山の選択肢がありますので、それぞれの特徴を理解していただき最適の製品をお選びください

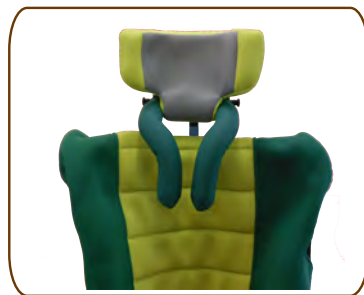
### 【1】「ハイバック仕様」と「ローバック仕様」

取り付けるフレームの形によってハイバック仕様とローバック仕様に分かります

**〈ハイバック仕様〉** 背もたれが頭の上まで延長されているフレーム仕様  
ヘッドサポートをマジックテープとバックル付ベルトで取付けるタイプ  
バギータイプのフレーム仕様



**〈ローバック仕様〉** 背もたれが肩の高さまでしかないフレーム仕様  
各種のヘッドサポート金具を使用して取付けるタイプ  
座位保持装置のフレーム仕様

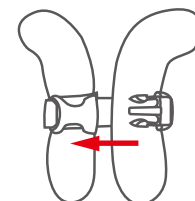


### 【2】「バックル式」と「ロックピン式」

ネックサポートの固定方式によってバックル式とロックピン式に分かれます

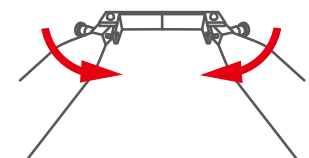
#### 〈バックル式〉

ネックサポートにバックル付きベルトを回して固定します  
主に頭部が前方に傾く方や下顎部の落ち込みが著しい方  
ネックサポートの長さは長めです



#### 〈ロックピン式〉

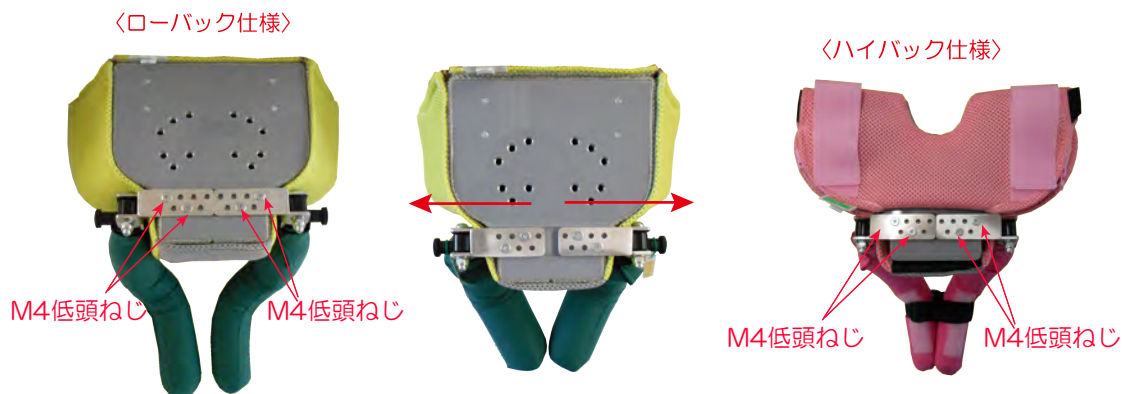
ネックサポート根元のノブ付きロックピンで固定します  
主に頭部が側方に傾く方  
ネックサポートの長さは短めです



### 【3】ネックサポートの幅調節の方法

ネックサポートの幅を調節することができます

- ネックサポートを閉めて固定したときに頸部を圧迫する恐れがある場合は幅を広げてください
- ヘッドサポート裏側のネックサポート取付ねじ（M4低頭ねじ）2箇所を片側ずつプラスドライバーではずして外側にずらしてください  
片側ずつ5ミリ間隔でずらすことができます



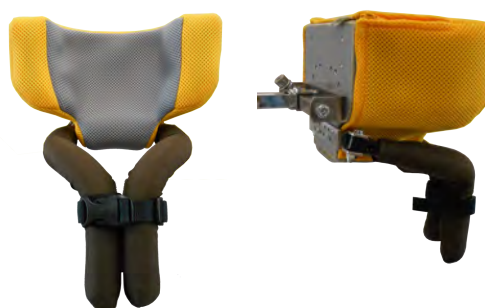
### 【4】ネックサポートの曲げ調節の方法

ネックサポート部の形状はご使用者に合わせて自由に曲げられるようになっています

- バックル式の場合もロックピン式の場合も基本的にご使用者の頸部を圧迫しないように頸部の左右には余裕をもたせてください

（※ ネックサポート取付金具の幅調節＋曲げ調節）

- バックル式の場合は下顎部を支えられるように下顎部で左右のネックサポートが合わさるようにまた曲げ角度を水平に近い角度になるように調整してください



- ロックピン式の場合はネックサポートを閉めた時に確実にロックが効く範囲で曲げてください

＜ロックピン式＞

- ネックサポートの曲げの調節は頻繁に行わないようにしてください

同じ箇所を繰り返し曲げたり伸ばしたりした場合は  
ネックサポート内部の芯材が破損します



## 【2】ネックサポートの開閉方法

フレームに移乗する際は必ずネックサポート部を開いてください

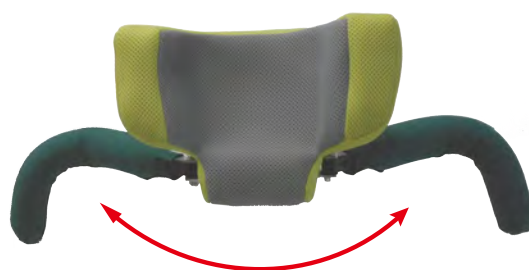
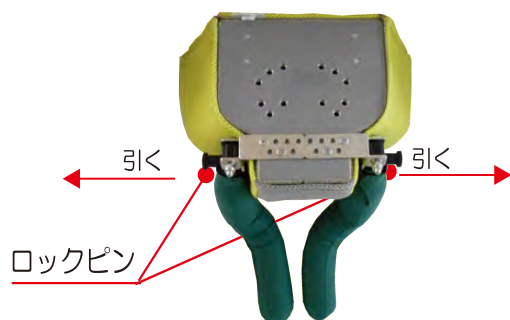
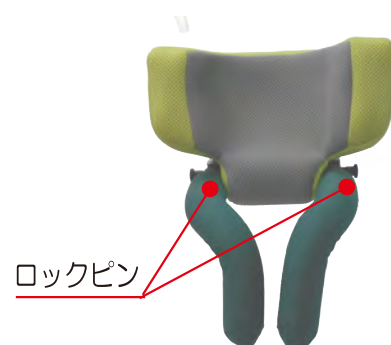
### 〈バックル式の場合〉

- ネックサポートを開く場合はネックサポート前面のバックルを外して左右に開いてください
- ネックサポートを閉じる場合は右側に付いているバックルのオス側を左側のネックサポートの後ろを回してから前面で閉じて下さい



### 〈ロックピン式の場合〉

- ネックサポートを開く場合はネックサポートの根元側面にあるロックピンを左右とも横に引っ張ってロックを解除してから左右に開いてください
- ネックサポートを閉める場合はネックサポートの根元の方を持ってロックピンがカチッとかかるところまで閉めてください



### 【3】ヘッドサポートの形状は6種類

ヘッドサポートの形状によって「薄型」と「厚型」、またそれぞれ「標準」と「ロング」に分かれます

- ハイバック仕様のヘッドサポートはすべて「薄型」になります  
側方のヘッドコントロールが特に不安定な方は「薄型ロング」を選びます

薄型標準



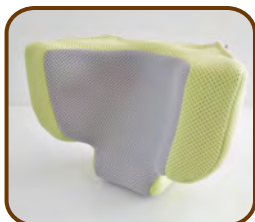
薄型ロング



- ローバック仕様のヘッドサポートは基本的に「厚型」ですが  
パンダ用だけは「薄型」になります

側方のヘッドコントロールが特に不安定な方は「厚型ロング」または「薄型ロング」を選びます

厚型標準



厚型ロング



パンダ用薄型標準



パンダ用薄型ロング



### 【4】ヘッドサポートのサイズは3種類

ご使用者の頭幅や首幅に応じてSサイズ、Mサイズ、Lサイズに分かれます

サイズ	頭 幅	首 幅	ネックサポート長さ	
			バックル式	ロックピン式
Sサイズ	14~15cm	7~8 cm	23cm	18cm
Mサイズ	15~16cm	8~10 cm	25cm	20cm
Lサイズ	16~17cm	10~12 cm	28cm	23cm

(※ ネックサポート長さはほぼ頸部後ろ側からの直線長さになります)

### 【5】ネックサポートの太さは3種類

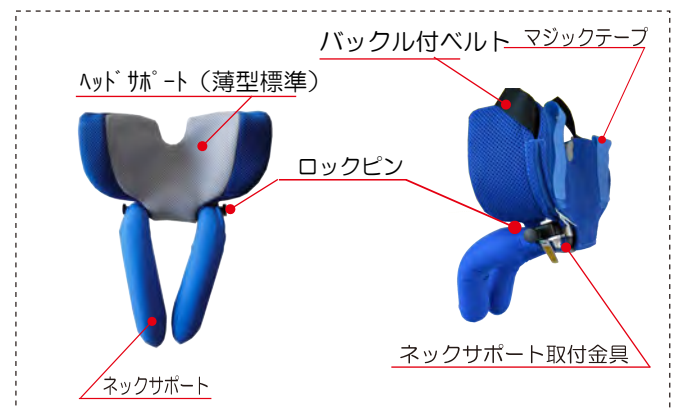
ご使用者の首の長さに応じてネックサポートは直径3cm、4cm、6cmに分かれます  
ネックサポートの太さを選ぶときにはご使用者の肩と下顎の間に入る太さを選んでください

## 製品の構成と各部の名称

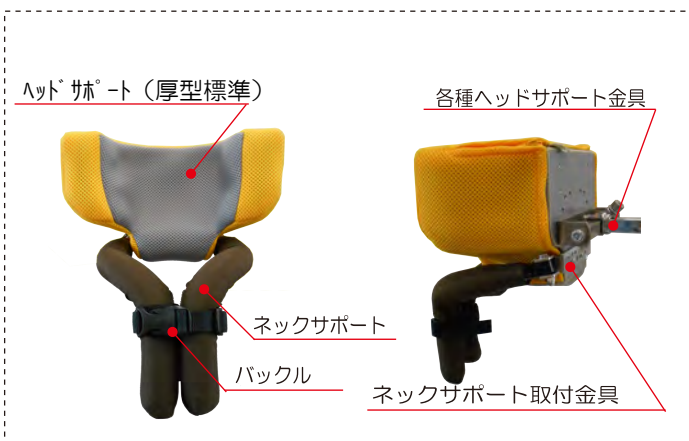
### <ハイバック仕様バックル式>



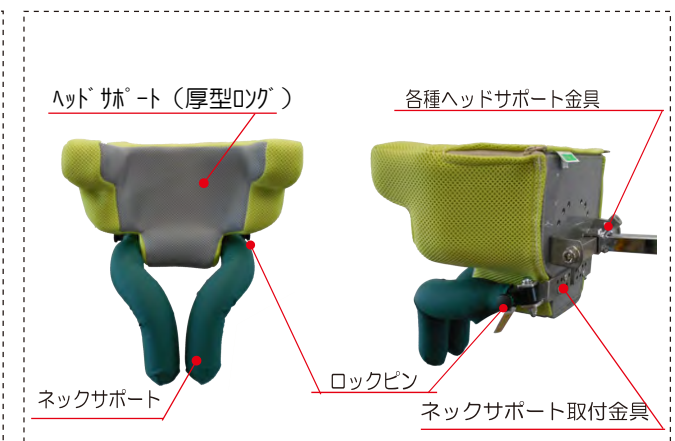
### <ハイバック仕様ロックピン式>



### <ローバック仕様バックル式>



### <ローバック仕様ロックピン式>



## 各部の取扱方法

### 【1】ネックIIプラスの取付方法

#### <ハイバック仕様の場合>

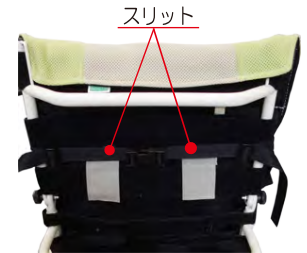
- フレームの背もたれにヘッドサポート用のマジックテープが付いている場合はネックIIプラスの裏側のマジックテープを合わせて貼っていただくとともにバックル付ベルトをフレームの裏側に回してバックルで固定してください。少し斜め上方向に固定していただいたほうが安定しやすいです。



- フレームの裏側がマジックテープのオスが効く場合は可能であれば背もたれにスリットを開けていただきネックⅡプラス裏側のマジックテープをスリットを通して裏側に貼り付けていただくと固定力がアップします。



- ヘッドサポート部の両側がバックサポートより張り出して高くなっていたり、サイドガードのあるバギータイプなどのフレームの場合、バックサポートの裏側にバックル付ベルトを回すのが困難となるため、フレームの隙間を通すかスリットを開けるなどの工夫が必要となります。



#### <ローバック仕様の場合>

- ヘッドサポートの取付けにつきましては別にヘッドサポート取付け金具を用意していただきその金具の取付け穴に適合した位置のナットにネジでしっかり固定して下さい。



- パンダ用の場合はネックサポートの取付け金具とパンダ用のヘッドサポート金具が一部重なるため、付属の5ミリ高のスペーサーを入れた上でパンダ用ヘッドサポート金具を取り付けてください。

